



平成23年度

天理市政アンケート調査報告書

目 次

1. アンケート調査の概要	1
(1)調査の目的	
(2)調査方法	
(3)回収結果	
(4)報告書の注意点	
(5)施策体系と質問項目の関係	
2. 調査結果	4
(1)住みやすさ意識	4
(2)満足度	5
(3)重要度	6
(4)満足度・重要度の集計結果	6
(5)重点施策の分析 分野別にみる重点施策	8
(6)施策指標値の分析 分野別にみる指標値	12
(7)天理市福祉センターについて	14
(8)家庭ごみの処理について	15
(9)市民参加活動	17
3. 自由意見	18
4. 巻末資料	24
(1)回答者の属性	
(2)市政アンケート調査票	

1. アンケート調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、本市のまちづくりを進めるにあたって、幅広く市民の意向やニーズを把握し、今後のまちづくりの方向性検討の基礎資料として活用することを目的とするものです。

(2) 調査方法

1. 調査対象

平成23年9月1日現在で天理市内に在住する18歳以上の人3,000人
(住民基本台帳および外国人登録データから無作為抽出)

2. 実施方法

郵送による調査票の配布・回収

3. 調査期間

平成23年10月3日(月)～平成23年10月17日(月)

(3) 回収結果

対象者	有効回答数	回収率
3,000人	1,236人	41.2%

(4) 報告書の注意点

- ・百分率(%)は小数第2位を四捨五入して表示しているため、比率の合計が100%にならない場合があります。複数回答の場合、合計の比率は100%になりません。
- ・一部の人を対象とする質問では、対象者数を分母にして比率を算出しています。
- ・複数回答の構成比率の合計は100%を超えます。
- ・二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

(5) 施策体系と質問項目の関係

本調査の満足度、重要度の項目は、「天理市第5次総合計画（平成22～31年度）」の「施策」を基本としており、施策ごとに重要度と満足度を質問しています。

一つの質問が複数の施策に関係しているものや、1つの施策に複数の質問がある場合があります。質問項目は、市政を行ううえで、より市民のみなさんの意見を反映しなければならない施策に限定して選んでいます。

《施策と質問項目の対応表》

章（分野）	節（政策）	施 策	満足度 重要度 (問2)	施策指標
1 文化に触れ心豊かにたくましく生きるまち	1. 心豊かでたくましい児童・青少年の育成	1. 就学前教育の充実	1	問3-1
		2. 義務教育の充実	2	
		3. 特別支援教育の充実	3	
		4. 青少年の健全育成	4	
	2. 誰もが尊重される地域社会の実現	1. 人権教育の推進	5	問3-2
		2. 男女共同参画社会の推進	6	—
	3. 市民が主体的に参画する生涯学習社会の形成	1. 生涯学習の充実	7	問10
		2. スポーツ・レクリエーションの振興	8	問11
	4. 市民が環境保全の意識を高められるような環境教育の推進	1. 環境教育の推進	9	—
	5. 市民が主役となり次世代に伝える文化活動の振興	1. 市民文化活動の振興	10	問12
2. 文化財の保護と活用		11	問3-3	
2 生涯いきいき暮らせるまち	1. 健康でいきいき暮らせる環境づくり	1. 健康づくり環境の整備	12	問19-5
		2. 保健活動・疾病予防の推進		
		3. 地域医療体制の充実	13	問3-4 問13
	2. 高齢者がいきいき暮らせる環境づくり	1. 高齢者支援体制の充実	14	問3-5
		2. 高齢者の生きがい対策の推進		
		3. 介護予防の推進	15	
		4. 介護保険サービスの充実		
	3. 障害者がいきいき暮らせる環境づくり	1. 障害者支援体制の充実	16	—
		2. 障害者の社会参加の促進		—
	4. 子どもを安心して育てられる環境づくり	1. 家庭における子育ての支援	17	問3-6
		2. 保育サービスの充実	18	
	5. 自立を支援する地域福祉の充実	1. 地域福祉活動の推進	19	—
		2. 自立を支える社会保障の推進	20	—

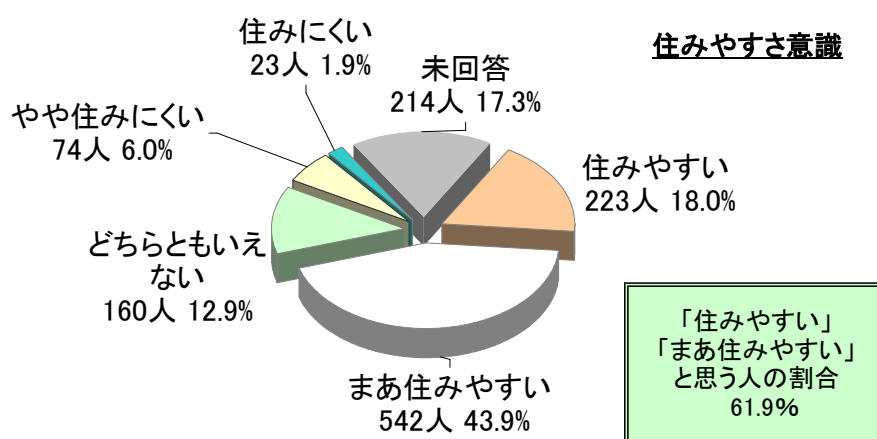
章（分野）	節（政策）	施 策	満足度 重要度 (問2)	施策指標
3 にぎわいと活力のある まち	1. にぎわいと活力を創る産 業の振興	1. 活力ある工業の振興	21	—
		2. 魅力ある商業・サービス業の振興	22	—
		3. 農林業の振興	23	—
	2. 豊かな地域資源を活用す る観光交流の推進	1. 魅力ある観光の振興	24	—
		2. 国際交流の推進	25	—
4 環境を大切にしてい くまち	1. 環境保全と環境への負 荷抑制	1. ごみの減量化とリサイクルの推進	26	—
		2. 廃棄物の適正な処理と再資源化		—
		3. 環境への負荷抑制	27	問3-7
		4. 環境保全活動の推進	28	問3-8
	2. 豊かな自然環境の実現	1. 緑豊かな憩いの場の整備	29	—
		2. 河川環境の整備	30	—
5 安全で快適なまち	1. 安全・安心な体制づくり の推進	1. 地域防災体制の確立	31	問14
		2. 災害に強いまちづくりの推進		問15
		3. 消防・救急対策の充実	32	—
	2. 安全な生活環境の整備	1. 交通安全対策の推進	33	問3-9
		2. 地域防犯対策の推進	34	問3-10
		3. 安全で豊かな消費生活の充実	35	問3-11
	3. 適正な土地利用の推進	1. 計画的な土地利用の推進	36	—
		2. 市街地整備の推進	37	—
	4. 快適な生活環境の整備	1. すべての人に配慮したまちづくりの推進	38	問3-5
		2. 都市景観と歴史的環境の保全	39	問3-12
		3. 良好なすまいの整備	40	—
		4. 上水道の整備	41	—
		5. 下水道の整備	42	—
		6. 総合的な道路・交通体系の整備	43	問3-13
6 みんなで作る開かれ たまち	1. 情報の共有化と市民参画 の推進	1. 適正な情報公開と情報発信	44	問3-14 問3-15
		2. 市民等との協働の推進	45	問3-16 問18
		3. 地域情報化の推進	46	問16
		4. 地域を支える組織・人材の育成	47	問3-16 問17
	2. 効率的な行政経営の推進	1. 財政健全化の推進	48	問3-17
		2. 行政経営の推進		
		3. 職員の人材育成	49	問3-18
		4. 組織・機構改革の推進		—
		5. 広域行政の推進		—

2. 調査結果

(1) 住みやすさ意識

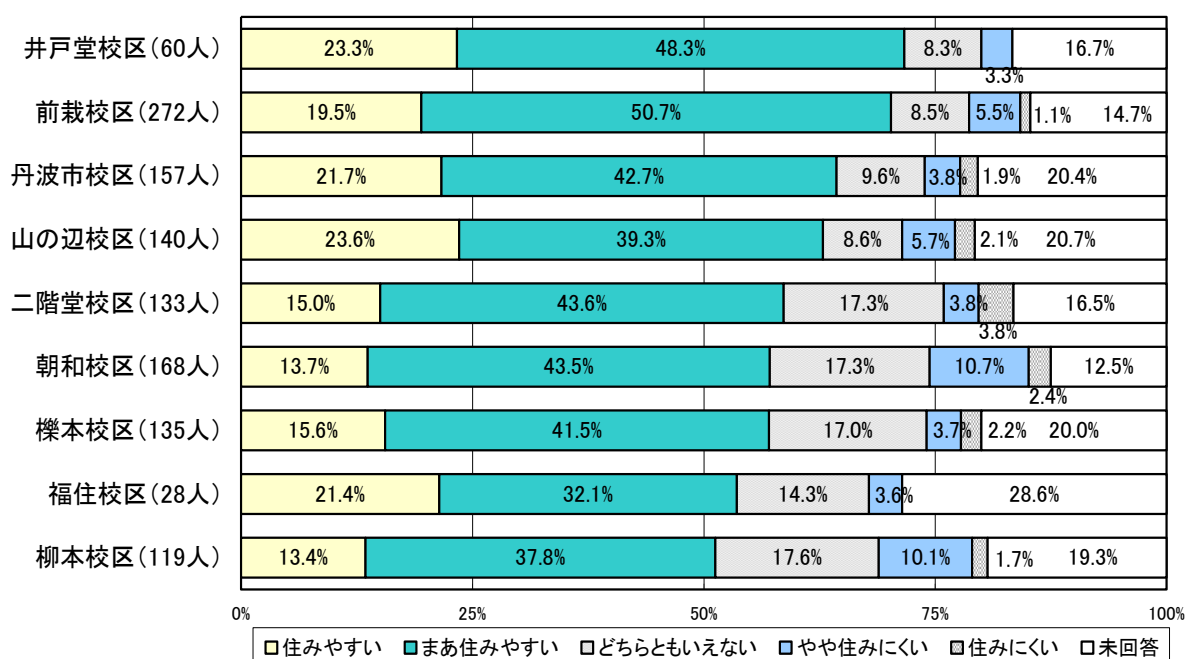
問1 天理市の住みやすさについてどう思われますか？

「住みやすい」「まあ住みやすい」と回答した人を合わせた61.9%の人が、天理市を住みやすいと感じています。前回の61.7%とほぼ同じ割合となりました。



地域別にみると、「住みやすい」「まあ住みやすい」と答えた人の割合が高い地域は、井戸堂校区（71.7%）、次に前裁校区（70.2%）で、最も低い柳本校区（51.3%）と比べると20.4%高くなっています。「住みにくい」「やや住みにくい」と答えた人が多かった地域は、朝和校区（13.1%）と柳本校区（11.8%）でした。

※（ ）内は調査対象者の人数です。

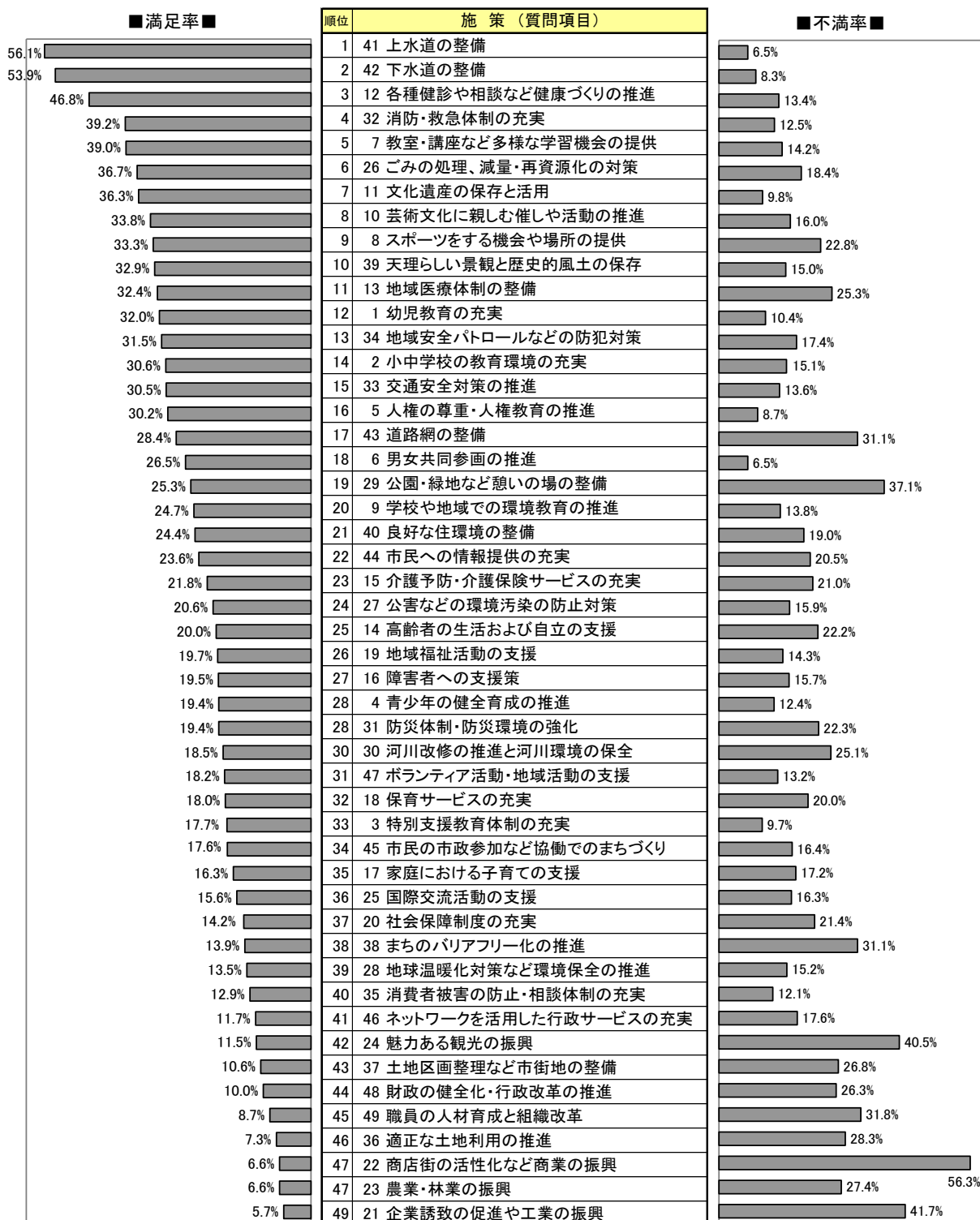


(2) 満足度

問2 次に示す天理市の取り組みについて、どの程度満足していますか？

問2では、市が取り組んでいるそれぞれの施策に対して、市民がどの程度満足しているのかを調査しました。満足率は回答者のうち「満足している」「まあ満足している」と回答した人の割合、不満率は「やや不満である」「不満である」と回答した人の割合です。

満足率が高かった上位2施策は昨年と同じ「上・下水道の整備」で、5割以上の人々が満足と感じています。一方、不満率が一番高かった施策は「商店街の活性化など商業の振興」となり、「企業誘致の促進や工業の振興」「魅力ある観光の振興」の順に4割以上の人々が商工業施策への不満を感じています。



(3) 重要度

問2 今後のまちづくりにとって特に重要であると思う取組みを5つまで選んでください。

また問2で、行政が取り組んでいる施策に対して、これから先、どういったまちづくりが重要であるのかを調査しました。

重要度は、「重要」と答えた人の回答者数に対する割合で、何%の人がその施策に対して今後重要であると答えているかを示しています。

最も多かったのは「地域医療体制の整備」で17.3%、続いて「小中学校教育環境の充実」「高齢者の生活および自立の支援」「介護予防・介護保険サービスの充実」となり、義務教育および高齢者福祉施策の充実が重要と考えられています。

《重要度の高い上位20施策》

順位	施 策（質問項目）	人 数	重要度	
1	13 地域医療体制の整備	214	17.3%	17.3%
2	2 小中学校の教育環境の充実	209	16.9%	16.9%
3	14 高齢者の生活および自立の支援	187	15.1%	15.1%
4	15 介護予防・介護保険サービスの充実	184	14.9%	14.9%
5	22 商店街の活性化など商業の振興	154	12.5%	12.5%
6	1 幼児教育の充実	107	8.7%	8.7%
7	21 企業誘致の促進や工業の振興	104	8.4%	8.4%
8	48 財政の健全化・行政改革の推進	103	8.3%	8.3%
9	43 道路網の整備	102	8.3%	8.3%
10	20 社会保障制度の充実	95	7.7%	7.7%
10	49 職員の人材育成と組織改革	95	7.7%	7.7%
12	31 防災体制・防災環境の強化	93	7.5%	7.5%
13	12 各種健診や相談など健康づくりの推進	92	7.4%	7.4%
13	32 消防・救急体制の充実	92	7.4%	7.4%
15	17 家庭における子育ての支援	84	6.8%	6.8%
16	8 スポーツをする機会や場所の提供	83	6.7%	6.7%
17	4 青少年の健全育成の推進	80	6.5%	6.5%
18	29 公園・緑地など憩いの場の整備	79	6.4%	6.4%
19	34 地域安全パトロールなどの防犯対策	78	6.3%	6.3%
20	16 障害者への支援策	77	6.2%	6.2%
回答者数		1,236 人		

(4) 満足度・重要度の集計結果

次のページは、天理市全体の満足度を表す満足率・不満率・満足度スコアと重要度の一覧表です。満足率は「満足している」「まあ満足している」と答えた人の割合、不満率は「やや不満」「不満である」と答えた人の割合で、満足率から不満率を差し引いたものが満足度スコアです。重要度は「重要」と答えた人の割合です。

《満足度と重要度一覧表》

施 策（質問項目）		満足率 (A)	不満率 (B)	満足度スコア (A) - (B) 順位		重要度 順位	
1	幼児教育の充実	32.0%	10.4%	21.5%	7	8.7%	6
2	小中学校の教育環境の充実	30.6%	15.1%	15.5%	14	16.9%	2
3	特別支援教育体制の充実	17.7%	9.7%	8.0%	18	3.9%	32
4	青少年の健全育成の推進	19.4%	12.4%	7.0%	19	6.5%	17
5	人権の尊重・人権教育の推進	30.2%	8.7%	21.5%	7	4.1%	30
6	男女共同参画の推進	26.5%	6.5%	20.0%	9	0.9%	47
7	教室・講座など多様な学習機会の提供	39.0%	14.2%	24.8%	6	3.6%	34
8	スポーツをする機会や場所の提供	33.3%	22.8%	10.4%	17	6.7%	16
9	学校や地域での環境教育の推進	24.7%	13.8%	10.9%	16	2.7%	40
10	芸術文化に親しむ催しや活動の推進	33.8%	16.0%	17.8%	12	4.0%	31
11	文化遺産の保存と活用	36.3%	9.8%	26.5%	5	4.8%	28
12	各種健診や相談など健康づくりの推進	46.8%	13.4%	33.3%	3	7.4%	13
13	地域医療体制の整備	32.4%	25.3%	7.0%	20	17.3%	1
14	高齢者の生活および自立の支援	20.0%	22.2%	-2.2%	34	15.1%	3
15	介護予防・介護保険サービスの充実	21.8%	21.0%	0.8%	29	14.9%	4
16	障害者への支援策	19.5%	15.7%	3.8%	25	6.2%	20
17	家庭における子育ての支援	16.3%	17.2%	-0.9%	31	6.8%	15
18	保育サービスの充実	18.0%	20.0%	-1.9%	33	5.8%	22
19	地域福祉活動の支援	19.7%	14.3%	5.3%	22	5.2%	26
20	社会保障制度の充実	14.2%	21.4%	-7.3%	39	7.7%	10
21	企業誘致の促進や工業の振興	5.7%	41.7%	-36.0%	48	8.4%	7
22	商店街の活性化など商業の振興	6.6%	56.3%	-49.7%	49	12.5%	5
23	農業・林業の振興	6.6%	27.4%	-20.8%	44	4.3%	29
24	魅力ある観光の振興	11.5%	40.5%	-29.0%	47	6.1%	21
25	国際交流活動の支援	15.6%	16.3%	-0.6%	30	1.2%	45
26	ごみの処理、減量・再資源化の対策	36.7%	18.4%	18.2%	10	5.8%	22
27	公害などの環境汚染の防止対策	20.6%	15.9%	4.8%	24	4.9%	27
28	地球温暖化対策など環境保全の推進	13.5%	15.2%	-1.7%	32	3.6%	36
29	公園・緑地など憩いの場の整備	25.3%	37.1%	-11.7%	40	6.4%	18
30	河川改修の推進と河川環境の保全	18.5%	25.1%	-6.6%	38	2.9%	39
31	防災体制・防災環境の強化	19.4%	22.3%	-2.9%	36	7.5%	12
32	消防・救急体制の充実	39.2%	12.5%	26.7%	4	7.4%	13
33	交通安全対策の推進	30.5%	13.6%	16.9%	13	2.3%	41
34	地域安全パトロールなどの防犯対策	31.5%	17.4%	14.1%	15	6.3%	19
35	消費者被害の防止・相談体制の充実	12.9%	12.1%	0.8%	28	0.9%	47
36	適正な土地利用の推進	7.3%	28.3%	-21.0%	45	3.2%	37
37	土地区画整理など市街地の整備	10.6%	26.8%	-16.2%	41	3.6%	34
38	まちのバリアフリー化の推進	13.9%	31.1%	-17.2%	43	5.3%	25
39	天理らしい景観と歴史的風土の保存	32.9%	15.0%	18.0%	11	5.8%	22
40	良好な住環境の整備	24.4%	19.0%	5.4%	21	3.9%	32
41	上水道の整備	56.1%	6.5%	49.7%	1	0.6%	49
42	下水道の整備	53.9%	8.3%	45.6%	2	1.5%	43
43	道路網の整備	28.4%	31.1%	-2.7%	35	8.3%	9
44	市民への情報提供の充実	23.6%	20.5%	3.2%	26	3.0%	38
45	市民の市政参加など協働でのまちづくり	17.6%	16.4%	1.2%	27	1.8%	42
46	ネットワークを活用した行政サービスの充実	11.7%	17.6%	-5.9%	37	1.1%	46
47	ボランティア活動・地域活動の支援	18.2%	13.2%	5.0%	23	1.5%	43
48	財政の健全化・行政改革の推進	10.0%	26.3%	-16.3%	42	8.3%	8
49	職員の人材育成と組織改革	8.7%	31.8%	-23.1%	46	7.7%	10

(5)重点施策の分析

問2の調査結果をもとに、満足度と重要度から市が取り組んでいる6分野49施策について、今後重点的に取り組むべき施策を分析しました。満足度については、満足度スコアを用いています。

《満足度スコア》

満足率(「満足」「まあ満足」と答えた人の割合)－不満率(「やや不満」「不満」と答えた人の割合)

満足度スコアがプラスの場合は、満足と感じている人が不満と感じている人より多いことがわかります。「わからない」および「未回答」については満足度スコアの算定から除外しています。

《重要度》

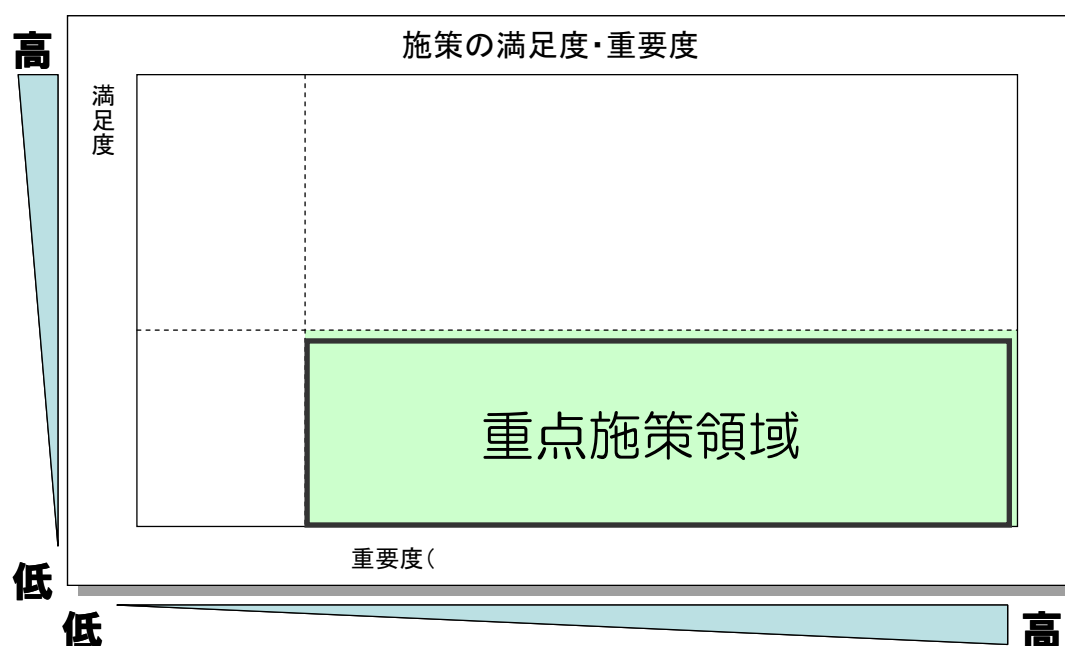
「重要」と回答した人の数 ÷ 有効回答者数

これは何%の人が当該施策に対して重要であると答えているかを表しています。例えば、重要度が25%の場合、有効回答者の4人に1人がその施策について重要であると思っていることがわかります。

《施策の分布図》

満足度スコアを縦軸に、重要度を横軸にとり、各項目の数値を点で示しています。グラフ中の点線は、平均値をあらわしており、重要度が全体平均より高く、満足度が全体平均より低い領域(囲み部分)にある施策は、市民がまちづくりにとって重要だと感じているにもかかわらず、満足していない傾向にあり、今後、優先的に取り組むべき施策である『重点施策』としました。

満足度・重要度における施策とは、問2の質問項目(全49)を示しており、施策体系と質問項目の関係については、「施策と質問項目の対応表」(P2～3)を参照ください。



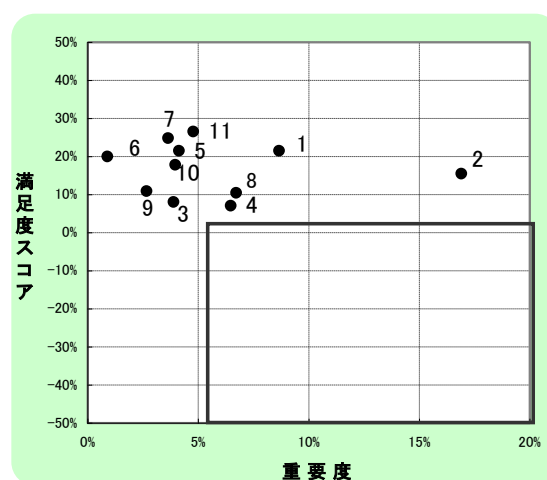
《分野別にみる重点施策》

6分野別に「重点施策」について分析しました。重点施策の基準になる全体平均値は、満足度（満足度スコア）が3.5%、重要度が5.8%です。平均値より満足度スコアが低く、重要度が高い領域にある施策が「重点施策」となります。

1) 文化に触れ心豊かにたくましく生きるまち

本章においては、全施策の満足度が平均値より高くなったため、重点施策となるものはありませんでした。

施 策	満足度スコア	重要度
1 幼児教育の充実	21.5%	8.7%
2 小中学校の教育環境の充実	15.5%	16.9%
3 特別支援教育体制の充実	8.0%	3.9%
4 青少年の健全育成の推進	7.0%	6.5%
5 人権の尊重・人権教育の推進	21.5%	4.1%
6 男女共同参画の推進	20.0%	0.9%
7 教室・講座など多様な学習機会の提供	24.8%	3.6%
8 スポーツをする機会や場所の提供	10.4%	6.7%
9 学校や地域での環境教育の推進	10.9%	2.7%
10 芸術文化に親しむ催しや活動の推進	17.8%	4.0%
11 文化遺産の保存と活用	26.5%	4.8%

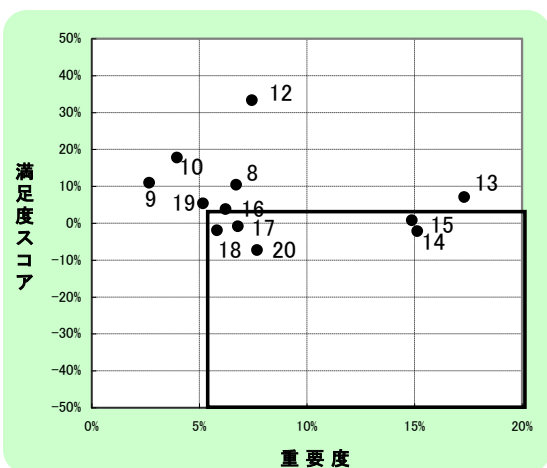


2) 生涯いきいき暮らせるまち

本章では、「高齢者の生活および自立の支援」「介護予防・介護保険サービスの充実」「家庭における子育ての支援」「保育サービスの充実」「社会保障制度の充実」の5施策が重点施策となっています。

「各種健診や健康づくりの推進」については、重要であり満足度も高くなっています。

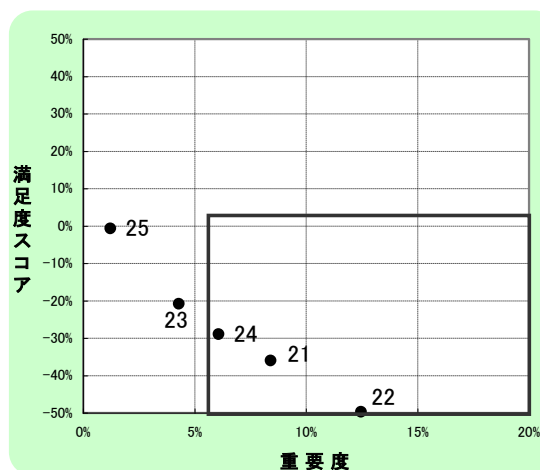
施 策	満足度スコア	重要度
12 各種健診や相談など健康づくりの推進	33.3%	7.4%
13 地域医療体制の整備	7.0%	17.3%
14 高齢者の生活および自立の支援	-2.2%	15.1%
15 介護予防・介護保険サービスの充実	0.8%	14.9%
16 障害者への支援策	3.8%	6.2%
17 家庭における子育ての支援	-0.9%	6.8%
18 保育サービスの充実	-1.9%	5.8%
19 地域福祉活動の支援	5.3%	5.2%
20 社会保障制度の充実	-7.3%	7.7%



3) にぎわいと活力のあるまち

本章では、全施策の満足度が平均値より低いという結果になっています。特に重要度が高いのは「商店街の活性化など商業の振興」、次に「企業誘致の促進や工業の振興」「魅力ある観光の振興」の3施策が重点施策となりました。

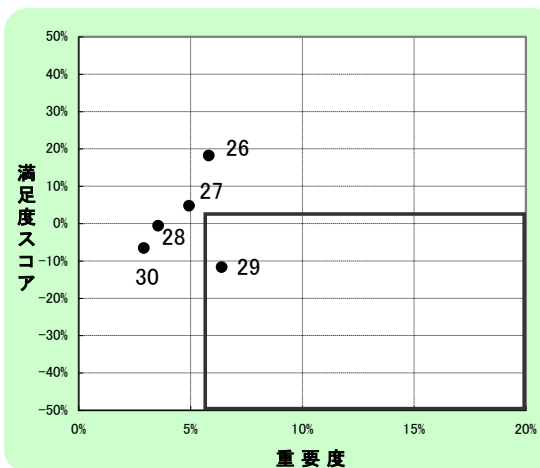
施 策	満足度スコア	重要度
21 企業誘致の促進や工業の振興	-36.0%	8.4%
22 商店街の活性化など商業の振興	-49.7%	12.5%
23 農業・林業の振興	-20.8%	4.3%
24 魅力ある観光の振興	-29.0%	6.1%
25 国際交流活動の支援	-0.6%	1.2%



4) 環境を大切にしていこうまち

本章については、全体的に重要度が平均より低いのですが、最も満足度が低かった「公園・緑地など憩いの場の整備」が重点施策となりました。

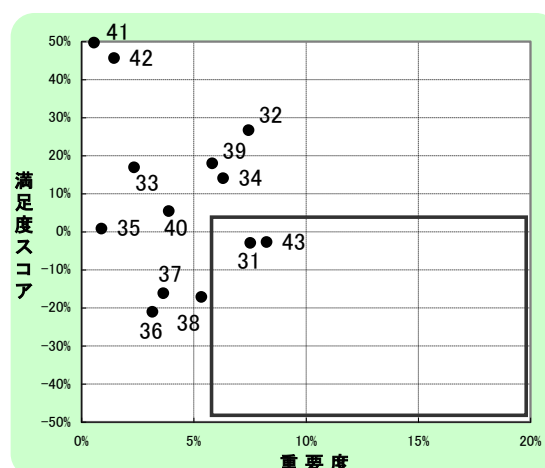
施 策	満足度スコア	重要度
26 ごみの処理、減量・再資源化の対策	18.2%	5.8%
27 公害などの環境汚染の防止対策	4.8%	4.9%
28 地球温暖化対策など環境保全の推進	-1.7%	3.6%
29 公園・緑地など憩いの場の整備	-11.7%	6.4%
30 河川改修の推進と河川環境の保全	-6.6%	2.9%



5) 安全で快適なまち

本章では、「防災体制・防災環境の強化」「道路網の整備」の2施策が、重点施策となりました。全体的に満足度は高かったのですが、「適正な土地利用の推進」「土地区画整理など市街地の整備」「まちのバリアフリー化」に関しては特に低く、重点施策になりませんでした。が不満に感じている人が多いという結果になりました。

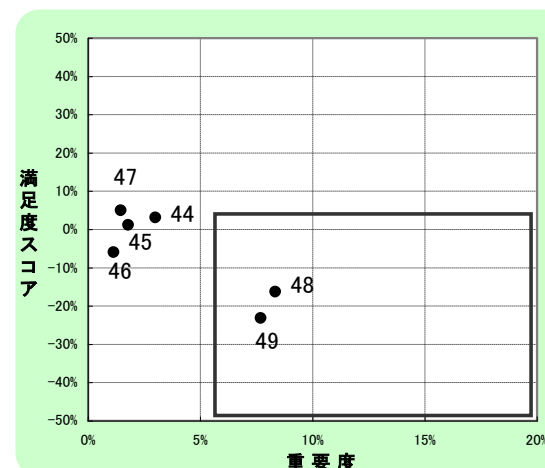
施 策	満足度 スコア	重要度
31 防災体制・防災環境の強化	-2.9%	7.5%
32 消防・救急体制の充実	26.7%	7.4%
33 交通安全対策の推進	16.9%	2.3%
34 地域安全パトロールなどの防犯対策	14.1%	6.3%
35 消費者被害の防止・相談体制の充実	0.8%	0.9%
36 適正な土地利用の推進	-21.0%	3.2%
37 土地区画整理など市街地の整備	-16.2%	3.6%
38 まちのバリアフリー化の推進	-17.2%	5.3%
39 天理らしい景観と歴史的風土の保存	18.0%	5.8%
40 良好な住環境の整備	5.4%	3.9%
41 上水道の整備	49.7%	0.6%
42 下水道の整備	45.6%	1.5%
43 道路網の整備	-2.7%	8.3%



6) みんなでつくる開かれたまち

本章では、「財政の健全化・行政改革の推進」「職員の人材育成と組織改革」の2つが、重要度が高いのに不満を感じている重点施策となりました。

施 策	満足度 スコア	重要度
44 市民への情報提供の充実	3.2%	3.0%
45 市民の市政参加など協働でのまちづくり	1.2%	1.8%
46 ネットワークを活用した行政サービスの充実	-5.9%	1.1%
47 ボランティア活動・地域活動の支援	5.0%	1.5%
48 財政の健全化・行政改革の推進	-16.3%	8.3%
49 職員の人材育成と組織改革	-23.1%	7.7%



(6) 施策指標値の分析

行政がサービスを供給していても、それは本来市民が必要としているものなのか、また、効果が出ているものなのかを把握することが必要です。そのために、各施策の達成度を測る「整備率」など行政サービスの供給量を表す視点だけではなく、「市民がどう感じているのか」といった視点が重要となります。

そこで「市民の感じ方」や「行動の有無や頻度」などについて調査しました。質問内容は、施策の進捗を測るためにふさわしいと思われる内容を選びました。

指標値は、問3で「そう思う」「まあそう思う」と回答した人の割合、問10から問17、問19-(5)において「1（はい）」と答えた人の割合を示しています。

※指標値は未回答数を除いて算出した数値です。

1) 文化に触れ心豊かにたくましく生きるまち

節（政策）	施策	指標名	指標値	前年度指標値	比較
心豊かでたくましい児童・青少年の育成	義務教育の充実	安心して子どもを学校に送り出すことができると感じる	55.5%	49.3%	
	青少年の健全育成	青少年が健全に育成されていると感じる	21.2%	29.7%	
誰もが尊重される地域社会の実現	人権教育の推進	人種差別・部落差別など人権にかかわる差別があると感じる	20.5%	20.3%	
市民が主体的に参画する生涯学習社会の形成	生涯学習の充実	日ごろから自発的な学習に取り組み、趣味の会やサークル活動に参加している	31.5%	31.1%	
	スポーツ・レクリエーションの振興	スポーツや運動を定期的に(週1回以上)している	34.2%	28.5%	
市民が主役となり次世代に伝える文化活動の振興	市民文化活動の振興	この1年間に、コンサートや歌舞伎、展覧会などの文化・芸術を鑑賞した	47.4%	36.1%	
	文化財の保護と活用	伝統文化・歴史遺産がまもられていると感じる	54.6%	54.5%	

2) 生涯いきいき暮らせるまち

節（政策）	施策	指標名	指標値	前年度指標値	比較
健康でいきいき暮らせる環境づくり	保健活動・疾病予防の推進	長期的な病気や障害を抱えている	31.6%	28.6%	
	地域医療体制の充実	かかりつけ医をもっている	68.8%	68.6%	
		安心して医療を受けることができると感じる	56.1%	50.5%	
高齢者がいきいき暮らせる環境づくり	高齢者支援体制の充実	高齢者になったときも安心して生活できると思う	26.0%	24.7%	
子どもを安心して育てられる環境づくり	家庭における子育ての支援	安心して子どもを産み育てることができると感じる	34.0%	30.0%	

3) にぎわいと活力あるまち

この章の施策については、社会指標分析（統計資料等を活用した指標）により指標値設定ができるため対象外とします。

4) 環境を大切にしていこまち

節（政策）	施 策	指標名	指標値	前年度 指標値	比較
環境保全と環境への負 荷抑制	環境への負荷抑制	騒音、大気汚染などの公害に悩ま されている	13.2%	11.6%	↘
	環境保全活動の推進	道路や公園にごみが目立つと感じる	26.9%	27.2%	→

5) 安全で快適なまち

節（政策）	施 策	指標名	指標値	前年度 指標値	比較
安全・安心な体制づく りの推進	地域防災体制の確立	日ごろから防災対策をおこなってい る	32.5%	33.3%	↘
	災害に強いまちづくり の推進	災害時の緊急避難場所を知っている	65.2%	63.6%	↗
安全な生活環境の整備	交通安全対策の推進	安心して歩道を通行することができ ると感じる	35.3%	38.2%	↘
	地域防犯対策の推進	治安が悪くなってきていると感じる	33.7%	29.0%	↘
	安全で豊かな消費生活 の充実	消費トラブルに適切に対応する体制 が整っていると感じる	13.4%	11.2%	↗
快適な生活環境の整備	都市景観と歴史的環境 の保全	天理市らしい景観がつけられている	38.0%	38.7%	↘
	総合的な道路・交通体 系の整備	公共交通機関が利用しやすいと感じ る	27.1%	27.4%	→

6) みんなでつくる開かれたまち

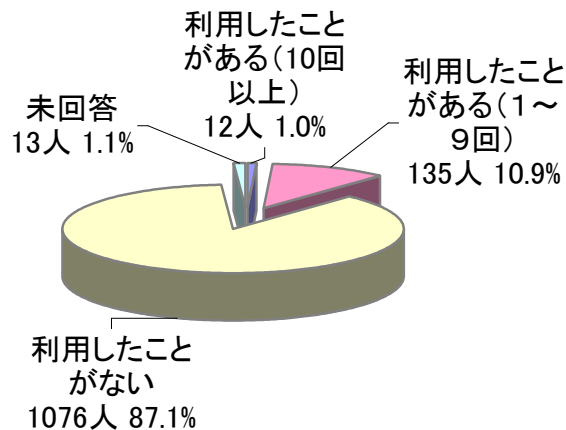
節（政策）	施 策	指標名	指標値	前年度 指標値	比較
情報の共有化と市民参 画の推進	適正な情報公開と情報 発信	広報紙「町から町へ」が役に立つ	63.4%	58.0%	↗
		情報公開が積極的に行われていると 感じる	20.7%	21.3%	↘
	市民等との協働の推進	広く市政に参加できる機会が保障さ れていると感じる	14.6%	10.6%	↗
	地域情報化の推進	この1年間でインターネットを利用 し、行政情報を得たことがある	24.0%	25.6%	↘
	地域を支える組織・人 材の育成	この1年間で、何らかのボランティ ア活動に参加したことがある	27.4%	28.6%	↘
効率的な行政経営の推進	行政経営の推進	市の行政が効率化されていると感じ る	11.5%	—	—
	職員の人材育成	市の窓口において、職員の対応に満 足している	35.9%	36.1%	→

(7) 天理市福祉センターについて

市では行政改革の一環として、福祉センターの廃止を検討しており、問4では福祉センターの利用状況と廃止に関しての意見を調査しました。

この1年間に利用したことがあるかについて「ある」と答えた方は合わせて11.9%（147人）、1度も利用したことがない方は87.1%でした。

問4(1) この1年間の福祉センター利用状況



(2) 利用目的と交通手段

(1) で「ある」と答えた方（複数回答）

利用目的	人数	構成比
入浴	55	37.4%
会議・集会	90	61.2%
囲碁・将棋	8	5.4%
その他	28	19.0%
交通手段		
無料送迎バス	97	66.0%
自動車	55	37.4%
その他	7	4.8%

(3) 行政改革の一環として、事業を見直し、センターの廃止を検討していることについてどう思いますか。

「廃止すべきではない」10.5%に対し、「廃止はやむをえない」「財政を考えるなら廃止すべき」という回答が63.7%となりました。

年代別に比較すると、「廃止すべきではない」の割合が一番多かったのは70歳以上の17.8%であり、「廃止はやむをえない」「財政を考えるなら廃止すべき」の割合が最も多かったのは60代の69.3%、一番少なかったのは10・20代の57.8%となりました。

《年代別》

	全 体		10・20代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		未回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
廃止すべきでない	130	10.5%	6	4.1%	12	7.1%	15	7.7%	23	12.8%	24	9.1%	48	17.8%	2	15.4%
廃止はやむをえない	267	21.6%	21	14.3%	37	21.9%	50	25.8%	31	17.2%	61	23.1%	66	24.5%	1	7.7%
財政を考えるなら廃止すべき	520	42.1%	64	43.5%	68	40.2%	78	40.2%	81	45.0%	122	46.2%	100	37.2%	7	53.8%
小計	787	63.7%	85	57.8%	105	62.1%	128	66.0%	112	62.2%	183	69.3%	166	61.7%	8	61.5%
わからない	213	17.2%	40	27.2%	37	21.9%	32	16.5%	30	16.7%	41	15.5%	33	12.3%	0	0.0%
未回答	106	8.6%	16	10.9%	15	8.9%	19	9.8%	15	8.3%	16	6.1%	22	8.2%	3	23.1%
計	1,236	100.0%	147	100%	169	100%	194	100%	180	100%	264	100%	269	100%	13	100%

(8)家庭ごみの処理について

問5から問9では、「粗大ごみのリクエスト（戸別）収集」「家庭ごみの有料化」「ごみの減量・資源化への取り組み」について意識調査をしました。

問5 粗大ごみのリクエスト(戸別)収集を検討していますが、どのような条件なら賛成できますか。

最も多かったのは「有料で1品上限1000円程度」の46.1%で、「有料で2000円程度」と合わせると有料で賛成という意見は約半数の50.8%でした。「その他」で多かった意見は、「1品500円程度」(23人)「今のままでよい」(20人)「1品ではなく1回1000円程度」(15人)「大きさや重さで区分すべき」などでした。

	人数	構成比
有料で一品上限が2,000円程度	58	4.7%
有料で一品上限が1,000円程度	570	46.1%
無料でないと賛成できない	459	37.1%
その他	115	9.3%
未回答	34	2.8%
計	1,236	100.0%

問6 家庭ごみの有料化についてどう思いますか。

有料化に賛成と答えた方は、「賛成する」5.7%と「料金など内容によっては賛成する」37.5%と合わせると43.2%、反対と答えた方は約半数の49.1%でした。

	人数	構成比
賛成する	70	5.7%
料金など内容によっては賛成する	463	37.5%
賛成できない	607	49.1%
わからない	75	6.1%
未回答	21	1.7%
計	1,236	100.0%

問7 あなたの考えに近いものはどれですか。3つまで選んでください。

(問6で「賛成する」「料金などによっては賛成する」と答えた方)

「不法投棄や不適正排出防止対策を充実すれば賛成」60.6%が最も多く、次に「ごみ減量に努めるようになり環境負荷が軽減されるため賛成」55.5%となりました。

その他として、「再生可能ゴミの分別が進むようになる。リサイクルゴミは無料にすべき」「サービス向上になるなら賛成」という意見もありました。

	人数	構成比
有料化に伴い、不法投棄や不適正排出を防止する対策を充実すれば賛成	323	60.6%
ごみの減量に努めるようになり、環境負荷が軽減されるため賛成	296	55.5%
ごみの量に応じて費用負担する仕組みになるため賛成	201	37.7%
クリーンセンターの建設など、ごみ関連施設の積立金になれば賛成	151	28.3%
有料化による収入を他の施策に回し、行政サービスがよくなれば賛成	150	28.1%
その他	13	2.4%
回答者数	533	

問8 賛成できない主な理由を、3つまで選んでください。

(問6で「賛成できない」と答えた方)

理由として多かったものは「不法投棄が増え、環境悪化が心配」77.3%、「家計の負担が増える」56.7%、「税金でまかなうべき」35.4%でした。その他の意見として、「分別しても家族が多いとごみも多くなる」「行政側の努力を示す前に有料化されることに違和感を感じる」などがありました。

		人数	構成比
1	不法投棄が増え、環境悪化が心配	469人	77.3%
2	家計の負担が増えるので反対	344人	56.7%
3	ごみ処理は税金でまかなうべき	215人	35.4%
4	ごみの減量化にはつながらない	205人	33.8%
5	自家焼却が増え、環境悪化が心配	192人	31.6%
6	先に市のごみ処理事業を効率化すべき	112人	18.5%
7	先に事業者のごみ減量対策をすべき	61人	10.0%
8	特に理由はない	6人	1.0%
9	その他	21人	3.5%
	回答者数	607人	

問9 今後、ごみの減量・資源化を実践していくにあたり、さらにどんな取り組みが必要であると思いますか。あてはまるものすべて選んでください。

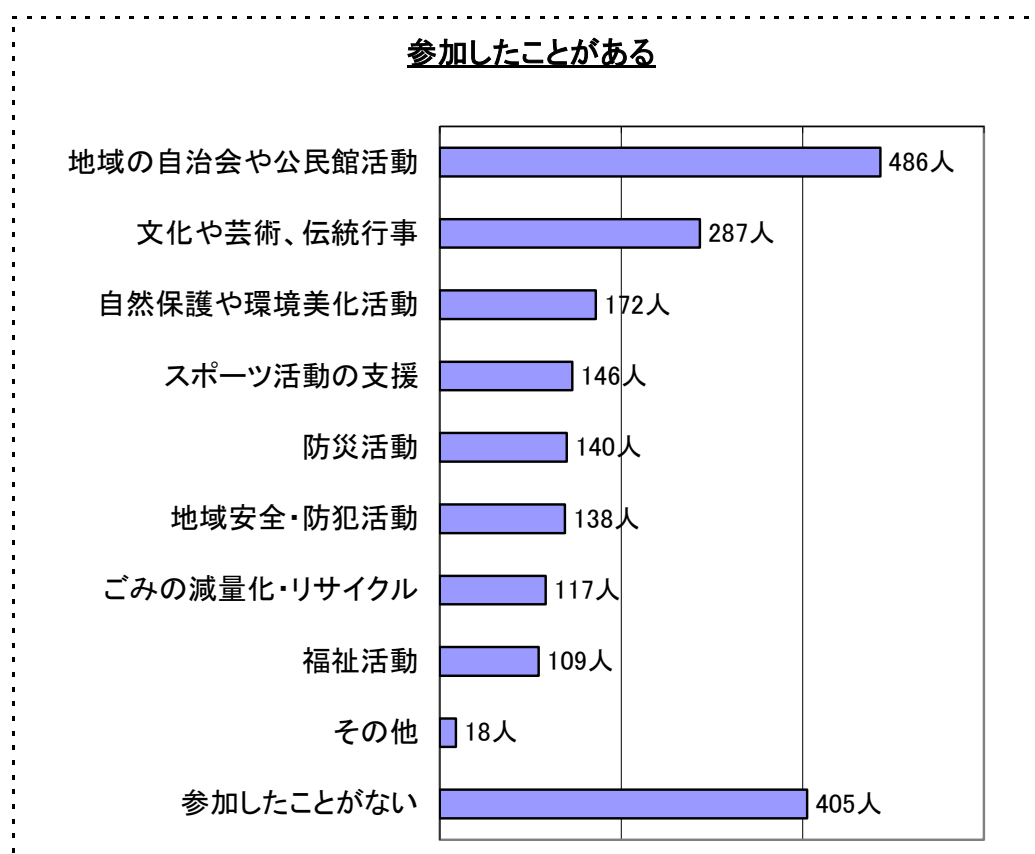
1位は「買物袋の持参やレジ袋過剰包装を断る」53.6%で回答者の半数以上となり、2位以降も比較的高い割合となりました。その他には、「ゴミの発生しない商品の販売啓発」「小さい頃から子供への環境教育が絶対必要」などがありました。

		人数	構成比
1	買物袋の持参やレジ袋、過剰包装を断る	663	53.6%
2	分別収集の推進(分別区分の細分化・分別排出の徹底等)	526	42.6%
3	リサイクルやリユースに関する情報の公開・提供	484	39.2%
4	リサイクルやごみ減量を考慮した商品の購入	453	36.7%
5	不用品の修理・再生工房(リサイクル工房)の整備	433	35.0%
6	店頭資源回収の促進(協力店舗の拡大・店頭資源回収への協力等)	415	33.6%
7	生ごみ減量の促進	365	29.5%
8	フリーマーケットやリサイクルショップの活用	345	27.9%
9	集団資源回収の促進(補助金制度の充実・集団資源回収への協力等)	325	26.3%
10	地域の環境美化活動への参加	182	14.7%
11	ごみ問題に関する説明会・講演会等の開催	152	12.3%
12	その他	33	2.7%
	回答者数	1,236	

(8)市民参加活動

問 18 では、どの程度の方が市民活動やボランティア活動に参加しているのかについて調査しました。

「参加したことがある」活動で多かったものは、「地域の自治会や公民館活動」（486人）、続いて「文化や芸術、伝統行事」（287人）「自然保護や環境美化活動」（172人）となり、生
地域活動や文化・環境に関する活動となりました。



3. 自由意見

市への意見・提案として寄せられた回答の中から、政策体系上の章（分野）・内容別に代表的なものを抜粋して紹介しています。319名の方からご意見等をいただき、複数の分野にわたる意見については分割しているため、総件数は440件でした。

原則、原文のとおり掲載していますが、個人等を特定する記述や長文などについては、一部修正しています。

章（分野）	内容（キーワード）	件数
1 文化に触れ心豊かにたくましくいきるまち	(1) 教育	19
	(2) 生涯学習・文化施設	20
	(3) スポーツ	6
2 生涯いきいき暮らせるまち	(4) 医療・健康	16
	(5) 子育て	9
	(6) 福祉	32
	(7) 社会保障	7
3 にぎわいと活力のあるまち	(8) 農林業	2
	(9) 商工業・商店街振興	18
	(10) 雇用対策	1
	(11) 観光・イベント	10
4 環境を大切にしていこまち	(12) ごみ・リサイクル	19
	(13) 環境保全・公害・美化	14
	(14) 公園・緑化	5
	(15) 河川整備	7
5 安全で快適なまち	(16) 防災	4
	(17) 消防・救急	2
	(18) 交通安全	18
	(19) 防犯	7
	(20) 住環境・景観	6
	(21) 上下水道	5
	(22) 交通（公共交通機関等）	27
	(23) 道路整備・バリアフリー	49
6 みんなでつくる開かれたまち	(24) 情報提供・広報	16
	(25) 市民参加・ボランティア	4
	(26) 行財政改革	19
	(27) 市職員・市民サービス	40
	(28) 市議会議員	10
7 その他	(29) まちづくり全般	19
	(30) 税金等	7
	(31) アンケート	7
	(32) その他	15
合 計		440

1. 文化に触れ心豊かにたくましくいきるまち

(1) 教育 <19件>

- ☐ 避難所となりうる小・中学校の老朽化が目立つ。(柳本校区 50代女性)
- ☐ 小さい子供の遊び場所がないので、小学校の開放をお願いします。もしくは公園の遊具を増やしてほしい。小さい子供の集まる時間を増やしてほしいです。(柳本校区 10・20代男性)
- ☐ 小学校・中学校の在校生徒数が地域によって差が大きすぎている。その原因にもっと真摯に教育委員会が取り組み、対策を取るべきであり、環境整備や設備を充実させることを早急にしてほしい。そういうことに税金が使われているなら高くても納得いくが、いつまでも改善されないことに不満。(50代女性)

(2) 生涯学習・文化施設<20件>

- ☐ 大学と連携して大学の施設を市民が利用できるようにしてはどうか。例えば、土日は休校なので体育館、プール、ジムの開放。もちろん利用料は取る。講義室などは何らかのセミナーを開くために利用可など。(前栽校区 10・20代男性)
- ☐ 働いていても参加できるよう、土日の講座を実施して欲しい。公民館等で魅力的な講座があるが、ほとんど平日なので参加したくてもできない。(二階堂校区 40代女性)
- ☐ 公民館・集会所・保健センターでの健康セミナー(体操・ヨガ・ストレッチなど)をもっと増やしていただきたい。(福住校区 70歳以上女性)

(3) スポーツ <6件>

- ☐ 健康推進、高齢化や核家族化が進んでいることもあり、コミュニケーションスペースとなるような公園、スポーツジムなどがあれば、スポーツの街としてのPRにもつながると思う。(前栽校区 40代女性)

2. 生涯いきいき暮らせるまち

(4) 医療・健康 <16件>

- ☐ 奈良市では、子供の医療費負担が中学生まで上限以上は無料になりましたが、同じ奈良県で住む場所によってとても差があり不公平です。(前栽校区 30代女性)
- ☐ 24時間営業の小児科を含む医療機関(救急ではない)が年中無休であれば安心できる。他府県では実施されています。(前栽校区 30代女性)

(5) 子育て <8件>

- ☐ 子供がまだ小さい(小学校・保育所)ので、子育てに直結する支援がほしい。天理市に住んでいて得だったと思える何かが。施設等は子ども達にも平等に使えるものではない。市の収入にも限度はあるだろうが、若い世代を充実させることが将来的には市のためになるのではないかと考える。(井戸堂校区 40代男性)
- ☐ 福住校区に学童保育が必要。この町に孫たちが住みやすく、学校帰りや夏休みなど働く親の代わりに学童があればいいと思います。生活が苦しいのに校区内に住めなくなり、町へと移動しています。対応をお願いします。(福住校区 70歳以上女性)

(6) 福祉 <32件>

- ☐ 里の広陵町では、65歳以上は無料の入浴施設等が身近にあり、お年寄りの送迎もよく行われ

ています。普通に元気な年寄りの方々の楽しみになっています。天理ではあまり聞かないのが残念です。(朝和校区 60代女性)

- 介護に関する情報があまりなく、入院中で担当のケアマネさんがいない場合などは特に相談できる所もないのが現状のように感じました。そういった相談できる所が充実すれば嬉しいです。(二階堂校区 30代男性)

(7) 社会保障 <7件>

- 年金生活者になると財政的に費用のかかる行事や加入に制約があるので、年金生活者の優遇制度などあれば助かる。(前栽校区 60代女性)

3. にぎわいと活力のあるまち

(8) 農林業 <2件>

- 農村地域の方へもっと目をむけていただき、働く農村女性の本音の意見(今何を求めているか)に耳をかたむけてほしい。地場野菜を利用した食堂が一戸でもあれば嬉しく思う。(柳本校区 70歳以上女性)

(9) 商工業・商店街振興 <18件>

- 学生、若者の多い町なのに映画館やボウリング場などのレジャー施設がないのが残念です。(前栽校区 40代女性)
- 天理教関係で人が沢山いるのに、商店街等が対応できていないから商業が発展しないと思う。早朝から起きている方が多いのに店が開いていない等改善点がたくさんあるので見直していただきたい。(丹波市校区 10・20代女性)

(10) 雇用対策 <1件>

- 地域のつながりを広げるような仕事を増やすべき。(丹波市校区 10・20代男性)

(11) 観光・イベント <10件>

- 天理に道の駅等を作り、観光客が立ち寄る場所を考えるようお願いします。(前栽校区 70歳以上男性)
- 近畿の他府県と比較して奈良県はやや活力に乏しい。特に滋賀県は、日祝日の電車はハイキング客等で満員である。奈良県の近鉄と比較して格段に活性化されている。多くの人に来てもらう魅力あるものがないので天理市だけでも何か考えるべき。(前栽校区 60代男性)

4. 環境を大切にしていこう

(12) ごみ処理・リサイクル <19件>

- ゴミを分別するのは良いが、収集された物がどう処分されたのか詳しく報告してほしい。(柳本校区 50代女性)
- 大型ごみのリサイクルシステム。家具などまだ使えるのに捨てている。うまく欲しい人にまわせるシステムを作ってください。(朝和校区 60代女性)

(13) 環境保全・公害・美化 <14件>

- タバコのポイ捨てを罰金化するのが望ましい(2,000円くらい)。タバコ以外のポイ捨ても同様。全ての食堂、レストランを禁煙化してほしい。(井戸堂校区 40代男性)

- ゴミの不法投棄が多く困っている。ゴミを回収してもらおうと無料なのにクリーンセンターに持っていくと 100kg を超えるとなぜ有料化になるのか。不法投棄については特に自治会でも検討するが、なかなかいい案が出ない。(朝和校区 60 代女性)

(14) 公園・緑化 <5件>

- 緑地が少ない。奈良公園のような所がほしい。(二階堂校区 10・20 代女性)

(15) 河川整備 <7件>

- 地域の河川の整備（補修）が全然なされなく、川の形をなしてない所も見受けるが、自然災害を防ぐには計画的な改修計画も示すべきではないか。(山の辺校区 50 代男性)

5. 安全で快適なまち

(16) 防災 <4件>

- 防災対策も不十分。住みにくい町だというのが一番の印象。それにゴミの回収まで有料とは。(二階堂校区 40 代女性)

(17) 消防・救急 <2件>

- 夜間の子供の救急を受け入れてくれる病院が天理にはなく、生駒まで行くはめになった。救急車に電話をして探してもらっていたのに、消防署についても見つかってなく、待たされたのち生駒でした。命に別状なかったが受け入れてくれる所をつくってほしい。(井戸堂校区 30 代男性)

(18) 交通安全 <18件>

- 小学生の通学路になっている J R の踏切がとても危険である。踏切の所だけ通学の歩道がなく、いつ事故が起こっても不思議ではない状態なのに、J R だからといって何もできないままなのはおかしい。子どもの安全を第一に考えるべきである。至急に通学用の歩道をつけてほしい。(櫛本校区 60 代女性)
- 天理市は多くの学生が自転車を利用していますが、マナーがとても悪く危険です。最近 TV でも自転車利用時の違反内容や罰則が報道されていますが、まだまだ認知度が低いようです。事故防止のためにも警察が自治体で協力し、徹底してルールを伝える必要があると思います。(丹波市校区 40 代女性)

(19) 防犯 <7件>

- 天理市はのどかな町であるが、それ故夜は薄暗く、郊外は人目も少ない。犯罪が起きた場合対応が遅れると思う。より安心なまちづくりのため防犯カメラの設置を検討してほしい。(前栽校区 30 代女性)
- 防犯のため、学生が利用する無人駅にラッシュ時だけでも駅員さん（にかわる人）がいてほしい。(前栽校区 40 代女性)

(20) 住環境・景観 <6件>

- 天理のまちはとてもきれいだし緑もたくさんあり、住みやすい場所だと思います。市役所付近のイチョウの木や天理ダム付近の桜の木は絶対に失わないようにしていただきたいです。市役所も他の地区と比べて天理はきれいだと思う。(柳本校区 10・20 代女性)

(21) 上下水道 <5件>

- 上下水道料金が低い。(櫛本校区 50 代男性)

(22) 交通（公共交通機関等） <27 件>

- 市内を走るバスですが、私が住む周辺は全く循環していません。違う路線の追加はないのですか？もしくは簡単に予約でき、効率の良い方法を考えるべきです。(前裁校区 30 代女性)
- 道路や公共交通機関をもっと便利にするべき。鉄道（JR・近鉄）の本数増加と行き先をもっと増やすべき。どこに行くにも乗り換えがあるので不便。市バスを 25 号線などに走らす。奈良交通路線だけでは不便。交通の便に対してもっと改善が必要。(朝和校区 40 代男性)

(23) 道路整備・バリアフリー <49 件>

- 自転車道（歩道）の整備。前裁駅東側踏切の整備（通路拡張、歩道の確保）。以上の住環境を早急に検討、対応いただきたい。(前裁校区 30 代男性)
- 南から北への道路をしっかりと作ってほしい。車の移動が不便。天理市内は道路網が悪すぎる。とにかく広い道を。天理街道と 25 号線だけでは無理ですし、北、南へと繋ぐ道がないのは不便。そこに税金を使ってほしい。(朝和校区 40 代男性)
- 前裁駅周辺の道路整備と前裁駅から長柄への道路の交通量の減少、迂回道路の整備。(朝和校区 50 代女性)
- 169 号線に在住していますが、国道の振動が激しく大きい車が通ると住宅が響く事がしばしばある。県の土木課が見に来てもらって一か所のデコボコだけでは舗装は難しいとの事。県の土木課に要望して下さい。(山の辺校区 70 歳以上男性)

6. みんなでつくる開かれたまち

(24) 情報提供・広報 <16 件>

- ここ 20 年ほどで天理市で変わったことなどを市民に教えてほしい。何がよくなったか何ができたかとか。病院などにそういう情報のポスターを配る。「町から町へ」が家に届いても若い世代は見えていないし、年寄りたちがヤイヤイいっているだけという気がします。義務教育での町のごみ置き場そうじ、天理市で行われているコンサートなどもっと天理市のやっている事を子どもたちに知らせてください。(朝和校区 30 代男性)
- インターネットの普及に合わせ、wifi 環境などの提供もいいのではないのでしょうか？(前裁校区 10・20 代男性)

(25) 市民参加・ボランティア <4 件>

- 市民が主体的に町づくりを実行できる体制を考えてほしい。(二階堂校区 60 代女性)

(26) 行財政改革 <19 件>

- 共同浴場の廃止。今のご時世で風呂のない家庭はほぼない。県内の赤字団体、御所、大和高田市では、ほぼ閉鎖している。共同浴場利用者および地区の総代に話をつけるのは難しいと思うが、仕分けしていく必要がある。(朝和校区 30 代女性)
- 財政がかなり厳しいと聞いています。無駄を避け、公共事業を抑制し健全な財政になることを希望します。緑が少ないのでもう少しあればと思います。折角の歴史遺産を有効活用したいですね。厳しいことを書きましたが、天理市が住みやすくなることを望みます。(前裁校区 60 代女性)

(27) 市職員・市民サービス <40件>

- コンビニにおいて住民票等の発行サービス。(山の辺校区 50代男性)
- 市役所の窓口対応が横柄で悪い。一番用事のある時間に昼休みをされては困る。(前栽校区 30代男性)
- 市役所は日曜、祭日も通常業務を行ってほしい(日曜日しか休みがない方もおられるので)。(丹波市校区 40代女性)
- 市役所での窓口対応があまり親切でないような気がしました。わからないことなどがあり役所を利用しているのですから、わかりやすく説明していただけたらと思いました。(前栽校区 40代女性)

(28) 市議会議員 <10件>

- 市議会議員が多すぎる。15名位が適当。(柳本校区 70歳以上女性)
- 市会議員の定数と報酬の削減を望む。(山の辺校区 60代男性)

7. その他

(29) まちづくり全般 <19件>

- 大学がもっと地域にオープンになると活性化されると思う。市役所北側のイチョウ並木を切らないで下さい。天理は住みやすく好きです！物をつくるのではなく人を育てることに力を入れてもらいたいです。(前栽校区 40代女性)
- 天理市は天理教という大きな宗教のある市です。私も信者ですが、他府県の人たちから見て「宗教の市」という印象だけにならない市になればいいなと思います。(丹波市校区 10・20代女性)
- 高齢化社会や少子化は、本当に将来に影響があると分かっているが市や行政・国は何をしているんだと思う。高齢者も大事だけれど「宝」になる子どもたちをもっと大切に。着目するポイントがずれているし、国民・県民・市民のために真剣に考えているとは思えない。(山の辺校区 40代女性)

(30) 税金等 <7件>

- 住民税が高すぎる。もう少し減額できないのか。特に育児休暇中の支払いがきつかった。育児休暇中に関しては免除されないのですか。(丹波市校区 30代女性)

(31) アンケート <7件>

- アンケートの質問ごとに記述欄がほしい。選択項目が少ない。(二階堂校区 60代女性)
- アンケートが何回もありますが、通信費がたくさんいるのに、税金を大切に使ってほしい。(井戸堂校区 60代女性)

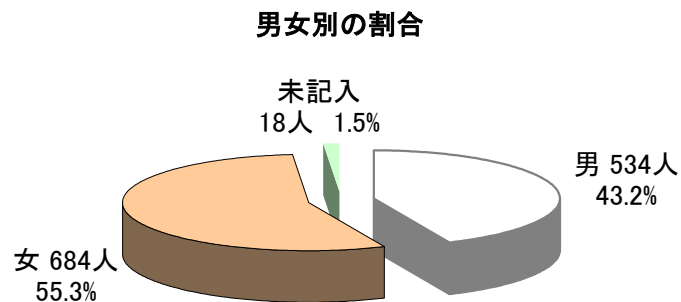
(32) その他 <15件>

- 犬、猫に対する去勢(不妊)手術助成金の検討をお願いします。(前栽校区 40代女性)
- 愛犬家が増えているので、有料のドッグランを作って地域活性、交流の場所にしてほしい。横のつながりが希薄になってきているので、市民がそのサポートができるような市政を期待します。(前栽校区 40代女性)

4. 巻末資料

(1) 回答者の属性

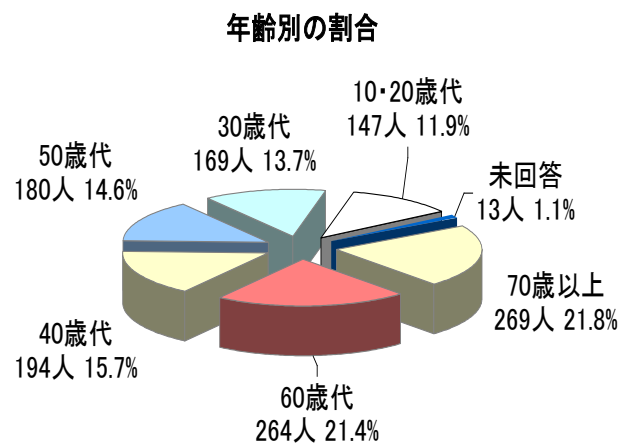
1) 性別



2) 年齢

回答者の年齢は「70歳以上」が最も多く、「60歳代」「40歳代」「50歳代」の順になっています。

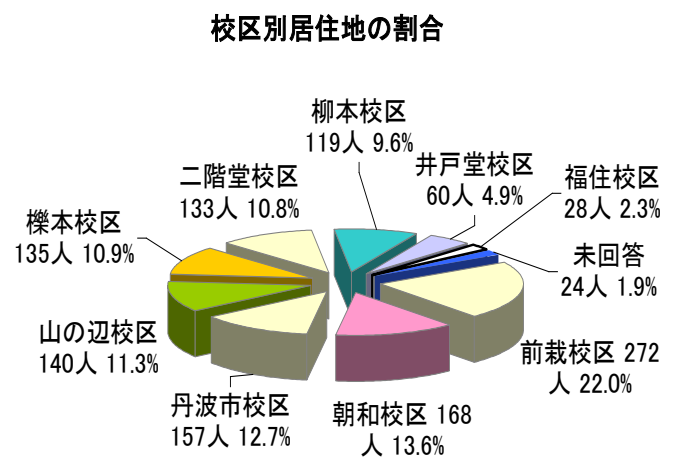
年代	人数	構成比
70歳以上	269人	21.8%
60歳代	264人	21.4%
40歳代	194人	15.7%
50歳代	180人	14.6%
30歳代	169人	13.7%
10・20歳代	147人	11.9%
未回答	13人	1.1%
合計	1236人	100.0%



3) 居住地域

最も多いのは「前裁校区」で 22%、次いで「朝和校区」「丹波市校区」になっています。

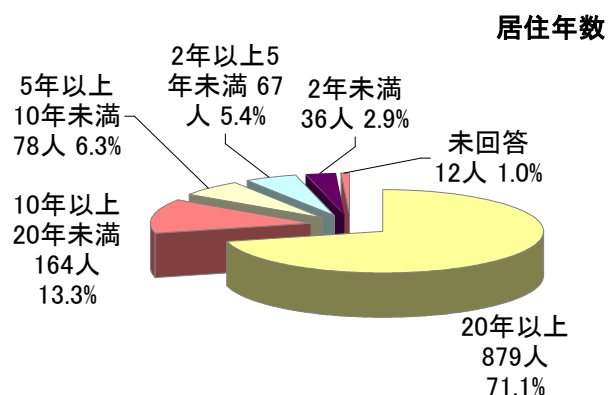
校区名	人数	構成比
前裁校区	272人	22.0%
朝和校区	168人	13.6%
丹波市校区	157人	12.7%
山の辺校区	140人	11.3%
櫛本校区	135人	10.9%
二階堂校区	133人	10.8%
柳本校区	119人	9.6%
井戸堂校区	60人	4.9%
福住校区	28人	2.3%
未回答	24人	1.9%
合計	1236人	100.0%



4) 居住年数

天理市に「20年以上」住んでいる方が最も多く（71.1%）、「10年以上20年未満」（13.3%）と合わせると、全体の約85%を占めています。

	人数	構成比
20年以上	879人	71.1%
10年以上20年未満	164人	13.3%
5年以上10年未満	78人	6.3%
2年以上5年未満	67人	5.4%
2年未満	36人	2.9%
未回答	12人	1.0%
合計	1236人	100.0%

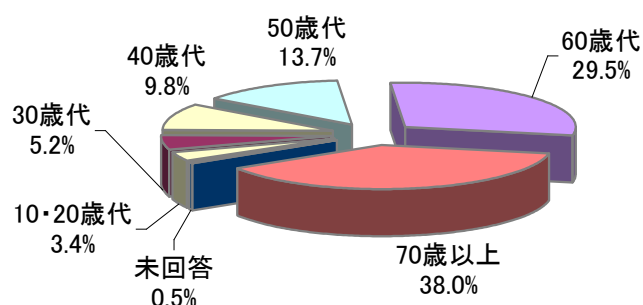


5) 病気や障害の有無について

長期的な病気や障害を「抱えている」と答えた方は、全体の約3割を占めており、年代別にみると70歳以上が最も多く（38.0%）、次に60代（29.5%）となりました。

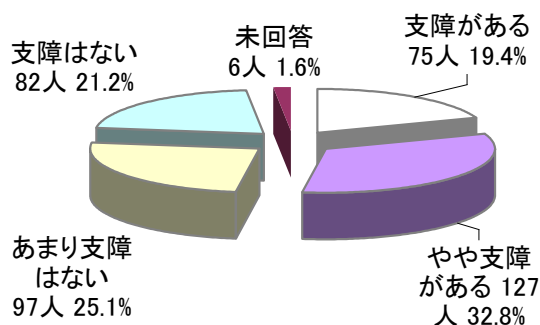
	人数	構成比
抱えている	387人	31.3%
抱えていない	837人	67.7%
未回答	12人	1.0%
合計	1236人	100.0%

病気や障害を抱えている人の年代別割合



6) 支障の程度

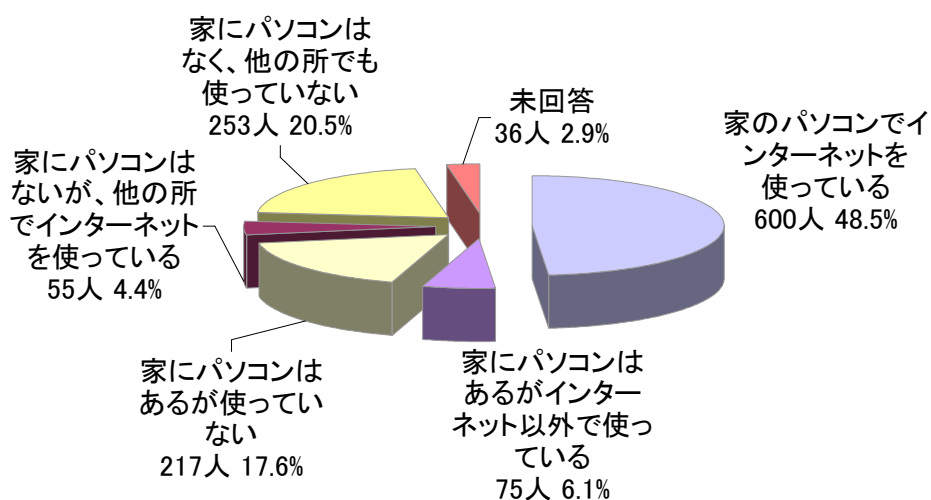
長期的な病気や障害を「抱えている」と答えた方のうち、日常生活に「支障がある」「やや支障がある」と答えた人は52.2%と半数以上となりました。



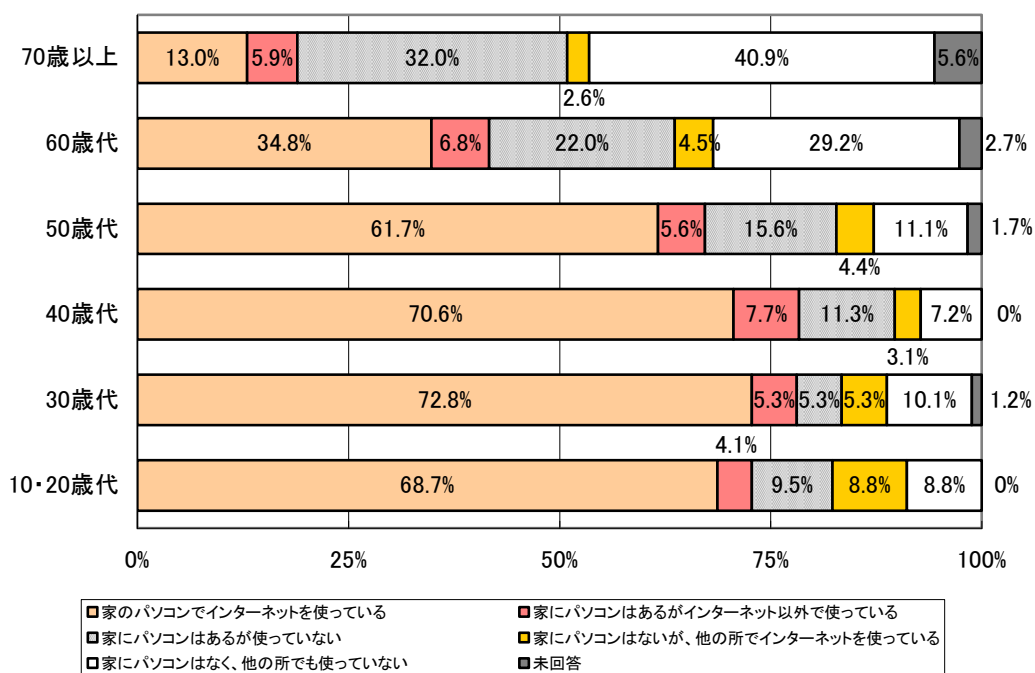
注：(6)施策指標値の分析（P12）の「長期的な病気や障害を抱えている」市民の割合と同じデータを用いていますが、集計方法の違いから、数値が異なります。

7) パソコンの所有とインターネットの利用状況

家にパソコンがあると答えた方は72.2%で、7割以上となりました。インターネットの利用状況について年代別にみると、40代までは約7割の人が家でインターネットを利用しており、50代からは利用率が減少しています。70歳以上になると1割程度になり、インターネットから情報を得ることが少なくなる傾向にあるといえます。



年代別インターネットの使用状況



(2) アンケート調査票

天理市政アンケート

◇◇あなたの声をお聞かせください◇◇

市民のみなさまには、日ごろから市政各般にわたり、ご理解とご協力を賜り、お礼申し上げます。
天理市では、まちづくりを進めるにあたって、広く市民のみなさまの意向やニーズを把握するため、毎年「市政アンケート」を実施しています。アンケートの結果は、各施策の評価や総合計画の進捗管理、今後のまちづくりの方向性検討の基礎資料として活用いたします。

折り線

この調査は無記名で回答していただくものであり、個人が特定されることはありません。他の用途に使われるなどご迷惑をおかけすることは一切ございませんので、率直にお答えください。
みなさまからいただきましたアンケートの結果は、広報紙「町から町へ」や市のホームページ、図書館や公民館などを通じてご報告いたします。
お忙しいところお手数ですが、今後の市政に関わる大切な調査ですので、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成23年10月

天理市長 南 佳 策

- このアンケートは、平成23年9月1日現在、18歳以上の市民の中から無作為に選ばせていただいた3,000人の方に、アンケート用紙をお送りしています。
- 封筒の**あて名の方ご本人**がお答え下さい。
- ご本人が記入できない場合は、ご本人の意見を聞きながらご家族など身近な方が記入していただいても構いません。
- ご記入いただいたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**10月17日（月）**までにポストにご投函ください。住所と氏名は記入しないでください。

【お問い合わせ】

天理市 市長公室企画課

Tel: 0743-63-1001（内線462）

Fax: 0743-62-5016

E-mail: kikaku@city.tenrinara.jp

折り線

問1 あなたは、天理市の住みやすさについてどう思われますか？

あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| 1 住みやすい | 2 まあ住みやすい | 3 どちらともいえない |
| 4 やや住みにくい | 5 住みにくい | |

問2 次に示す天理市の取り組みについて、あなたはどの程度満足していますか？

あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。また、今後、天理市のまちづくりにとって、特に重要であると思う取り組みを5つまで選んで、右側の欄に○をつけてください。

	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	特に重要と思うものに○
例) 幼児教育の充実	5	④	3	2	1	○
1 幼児教育の充実	5	4	3	2	1	
2 小中学校の教育環境の充実	5	4	3	2	1	
3 特別支援教育体制の充実	5	4	3	2	1	
4 青少年の健全育成の推進	5	4	3	2	1	
5 人権の尊重・人権教育の推進	5	4	3	2	1	
6 男女共同参画の推進	5	4	3	2	1	
7 教室・講座など多様な学習機会の提供	5	4	3	2	1	
8 スポーツをする機会や場所の提供	5	4	3	2	1	
9 学校や地域での環境教育の推進	5	4	3	2	1	
10 芸術文化に親しむ催しや活動の推進	5	4	3	2	1	
11 文化遺産の保存と活用	5	4	3	2	1	
12 各種健診や相談など健康づくりの推進	5	4	3	2	1	
13 地域医療体制の整備	5	4	3	2	1	
14 高齢者の生活および自立の支援	5	4	3	2	1	
15 介護予防・介護保険サービスの充実	5	4	3	2	1	
16 障害者への支援	5	4	3	2	1	
17 家庭における子育ての支援	5	4	3	2	1	
18 保育サービスの充実	5	4	3	2	1	
19 地域福祉活動の支援	5	4	3	2	1	

1

	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	特に重要と思うものに○
20 社会保障制度の充実	5	4	3	2	1	
21 企業誘致の促進や工業の振興	5	4	3	2	1	
22 商店街の活性化など商業の振興	5	4	3	2	1	
23 農業・林業の振興	5	4	3	2	1	
24 魅力ある観光の振興	5	4	3	2	1	
25 国際交流活動の支援	5	4	3	2	1	
26 ごみの処理、減量・再資源化の対策	5	4	3	2	1	
27 公害などの環境汚染の防止対策	5	4	3	2	1	
28 地球温暖化対策など環境保全の推進	5	4	3	2	1	
29 公園・緑地など憩いの場の整備	5	4	3	2	1	
30 河川改修の推進と河川環境の保全	5	4	3	2	1	
31 防災体制・防災環境の強化	5	4	3	2	1	
32 消防・救急体制の充実	5	4	3	2	1	
33 交通安全対策の推進	5	4	3	2	1	
34 地域安全パトロールなどの防犯対策	5	4	3	2	1	
35 消費者被害の防止・相談体制の充実	5	4	3	2	1	
36 適正な土地利用の推進	5	4	3	2	1	
37 土地区画整理などの市街地の整備	5	4	3	2	1	
38 まちのバリアフリー化の推進	5	4	3	2	1	
39 天理らしい景観と歴史的風土の保存	5	4	3	2	1	
40 良好な住環境の整備	5	4	3	2	1	
41 上水道の整備	5	4	3	2	1	
42 下水道の整備	5	4	3	2	1	
43 道路網の整備	5	4	3	2	1	
44 市民への情報提供の充実	5	4	3	2	1	
45 市民の市政参加など協働でのまちづくり	5	4	3	2	1	

2

	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	特に重要と思うものに○
46 ネットワークを活用した行政サービスの充実	5	4	3	2	1	
47 ボランティア活動・地域活動の支援	5	4	3	2	1	
48 財政の健全化・行政改革の推進	5	4	3	2	1	
49 職員の人材育成と組織改革	5	4	3	2	1	

問3 あなたは、天理市における次の記述についてどう思われますか？

あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	そう思う	思う	まあそう思う	いえない	どちらともいえない	ない	あまり思わない	思わない
1 安心して子どもを学校に送り出すことができる	5	4	3	2	1			
2 人種差別・部落差別など人権に関わる差別がある	5	4	3	2	1			
3 伝統文化・歴史遺産が守られている	5	4	3	2	1			
4 安心して医療を受けることができる	5	4	3	2	1			
5 高齢者になったときも、安心して生活できる	5	4	3	2	1			
6 安心して子どもを生み育てることができる	5	4	3	2	1			
7 騒音、大気汚染など公害に悩まされている	5	4	3	2	1			
8 道路や公園にごみが目立つ	5	4	3	2	1			
9 安心して歩道を通行することができる	5	4	3	2	1			
10 治安が悪くなってきている	5	4	3	2	1			
11 消費トラブルに適切に対応している	5	4	3	2	1			
12 天理らしい景観がつけられている	5	4	3	2	1			
13 公共交通機関が利用しやすい	5	4	3	2	1			
14 広報紙「町から町へ」が役に立つ	5	4	3	2	1			
15 情報公開が積極的に行われている	5	4	3	2	1			
16 広く市政に参加できる機会が保障されている	5	4	3	2	1			
17 市の行政が効率化されている	5	4	3	2	1			
18 市議員の窓口対応に満足している	5	4	3	2	1			

3

問4 市では、行政改革の一環として、天理市福祉センターの廃止を検討しています。福祉センターについて、あてはまる番号に○をつけてください。

(1) この1年間に福祉センターを利用したことがありますか。	1. ある(1回～9回) 2. ある(10回以上) 3. ない
(2) (1)で1または2と答えた方にお聞きします。(複数回答可)	
利用目的は何ですか。	1. 入浴 2. 会議・集会 3. 囲碁・将棋等 4. その他()
交通手段は何ですか。	1. 無料送迎バス 2. 自動車 3. その他()
(3) 福祉センターの運営費に昨年度は7,000万円程度を要する一方、収入は約300万円でした。行政改革の一環として、事業を見直し、センターの廃止を検討していることについてどう思いますか。	1. 廃止すべきでない 2. 廃止はやむをえない 3. 市の財政を考えるとあれば、廃止すべきである 4. わからない

問5 家庭ごみの処理について、いくつかお聞きします。
市では、粗大ごみについて、クリーンセンターに事前に連絡すると家の前まで収集に行くリクエスト(戸別)収集を検討していますが、どのような条件なら賛成できますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 有料で、1品の上限が大きなもの2,000円程度
2. 有料で、1品の上限が大きなもの1,000円程度
3. 無料でないとは賛成できない
4. その他()

問6 家庭ごみの有料化は、ごみ処理に一定の手数料を課すことでごみの減量化を図り、ごみ処理費用の負担を公平にするものです。あなたは家庭ごみの有料化についてどう思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 賛成する	3. 賛成できない
2. 料金など内容によっては賛成する	4. わからない

4

次の質問について、あてはまる番号に○をつけてください。

問10 日頃から自発的に学習したり、趣味の会やサークル活動に参加していますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問11 スポーツや運動を定期的に(週1回以上)していますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問12 この1年間にコンサートや歌舞伎、展覧会などの文化・芸術を鑑賞しましたか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問13 病気になったときや体調が悪いときにいつも検診を受ける、かかりつけ医がいますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問14 日ごろから防災対策をおこなっていますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問15 災害時の緊急避難場所を知っていますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問16 この1年間でインターネットを利用して、行政情報を得たことがありますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問17 この1年間で何らかのボランティア活動に参加しましたか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問18 これまで、地域の活動や市民活動などに参加したことがありますか。下記の中から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 防災活動	2. 地域安全・防犯活動	3. 福祉活動
4. ごみの減量化・リサイクル	5. 自然保護や環境美化活動	6. スポーツ活動支援
7. 文化や芸術、伝統行事	8. 地域の自治会や公民館活動	
9. その他(具体的に)	10. 参加したことがない	

6

問7 問6で、1または2と答えた方にお聞きします。
あなたの考えに近いものはどれですか。3つまで選んで○をつけてください。

1. ごみの減量に努めるようになり、環境負荷が軽減されるため賛成
2. ごみの量に応じて費用を負担する仕組みになるため賛成
3. クリーンセンターの建設など、ごみ関連施設の積立金になれば賛成
4. 有料化による収入を他の施策に回し、行政サービスがよくなれば賛成
5. 有料化に伴い、不法投棄や不適正排出を防止する対策を充実すれば賛成
6. その他()

問8 問6で、3と答えた方にお聞きします。
賛成できない主な理由を、次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. ごみの減量化にはつながらない	6. 不法投棄が増え、環境悪化が心配
2. 先に市のごみ処理事業を効率化すべき	7. 家計の負担が増えるので反対
3. 先に事業者のごみ減量対策をすべき	8. 特に理由はない
4. ごみ処理は税金でまかなうべき	9. その他
5. 自家焼却が増え、環境悪化が心配	()

問9 今後、ごみの減量・資源化を実践していくにあたって、さらにどのような取り組みが必要であると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 分別収集の推進(分別区分の細分化・分別排出の徹底等)
2. 集団資源回収の促進(補助金制度の充実・集団資源回収への協力等)
3. 店頭資源回収の促進(協力店舗の拡大・店頭資源回収への協力等)
4. 買物袋の持参やレジ袋、過剰包装を断る
5. リサイクルやごみ減量を考慮した商品の購入
6. 生ごみ減量の促進
7. フリーマーケットやリサイクルショップの活用
8. リサイクルやリユース(再生品・不用品交換等)に関する情報の公開・提供
9. 不用品の修理・再生工房(リサイクル工房)の整備
10. ごみ問題に関する説明会・講演会等の開催
11. 地域の環境美化活動への参加
12. その他()

5

問19 最後にあなた自身のことについてお聞きします。あてはまる番号に○をつけてください。

(1) あなたの性別は?	1. 男 2. 女
(2) あなたの年齢は? (平成23年9月1日現在の満年齢)	1. 10・20歳代 4. 50歳代 2. 30歳代 5. 60歳代 3. 40歳代 6. 70歳以上
(3) あなたのご住所は?	1. 丹波市校区 2. 山の辺校区 3. 前栽校区 4. 井戸堂校区 5. 二階堂校区 6. 樺本校区 7. 柳本校区 8. 朝和校区 9. 福祉校区 ※ わからない場合は町名を記入() 町
(4) 天理市にお住まいになって何年になりますか?	1. 2年未満 4. 10年以上20年未満 2. 2年以上5年未満 5. 20年以上 3. 5年以上10年未満
(5) 現在、長期的な病気や障害を抱えていますか?	1. 抱えている 2. 抱えていない
(6) (5)で1と答えた方にお聞きします。 長期的な病気や障害により日常生活に支障をきたしていますか?	1. 支障がある 2. やや支障がある 3. あまり支障はない 4. 支障はない
(7) パソコンの所有とインターネットの利用状況について、次のどれにあてはまりますか?	1. 家のパソコンでインターネットを使っている 2. 家にパソコンはあるがインターネット以外で使っている 3. 家にパソコンはあるが使っていない 4. 家にパソコンはないが、他所でインターネットを使っている 5. 家にパソコンはなく、他所でも使っていない

※ 市政やまちづくりなどに関してご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

※ご協力ありがとうございました※

同封の返信用封筒に入れて、10月17日(月)までにポストに投函してください。

7